

2027年3月期 第1四半期 決算説明資料

2026年8月3日



 **ソーダニッカ株式会社**（証券コード：8158）

- 売上高/売上総利益：中東情勢を背景とした需要の高まりや各種商材の価格改定が追い風となり増収増益。
- 営業利益：営業活動による収益の増加に加え、販管費の抑制等もあり増益となった。
- 当期純利益：営業利益の増加に加え、不動産売却益等により増益となった。

(単位：百万円)	2026/3月期 第1四半期	2027/3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	16,021	18,464	+ 2,443	+15.2%
売上総利益	2,283	2,593	+ 310	+13.6%
販売費及び一般管理費	1,856	1,771	▲85	▲4.6%
営業利益	426	822	+396	+92.8%
経常利益	610	1,069	+459	+75.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	362	793	+431	+118.8%
1株当たり 四半期純利益 (円)	15.93	34.78	+18.85	+118.3%

セグメント別 決算サマリー

化学品事業

増収・増益

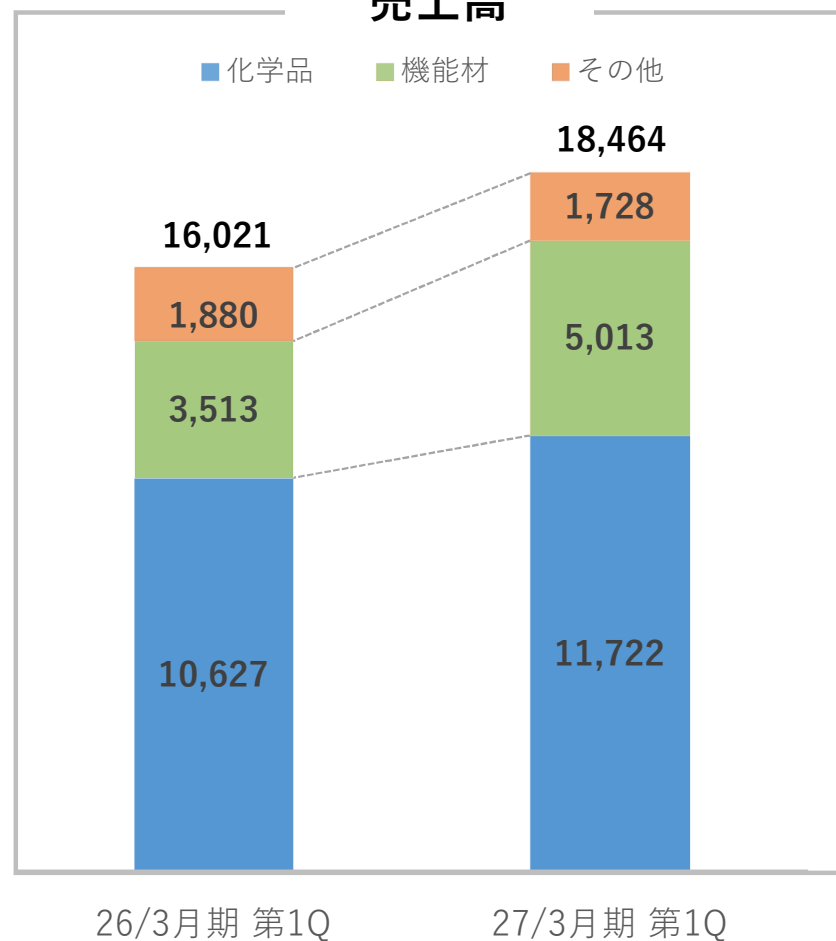
機能材事業

増収・増益

その他事業

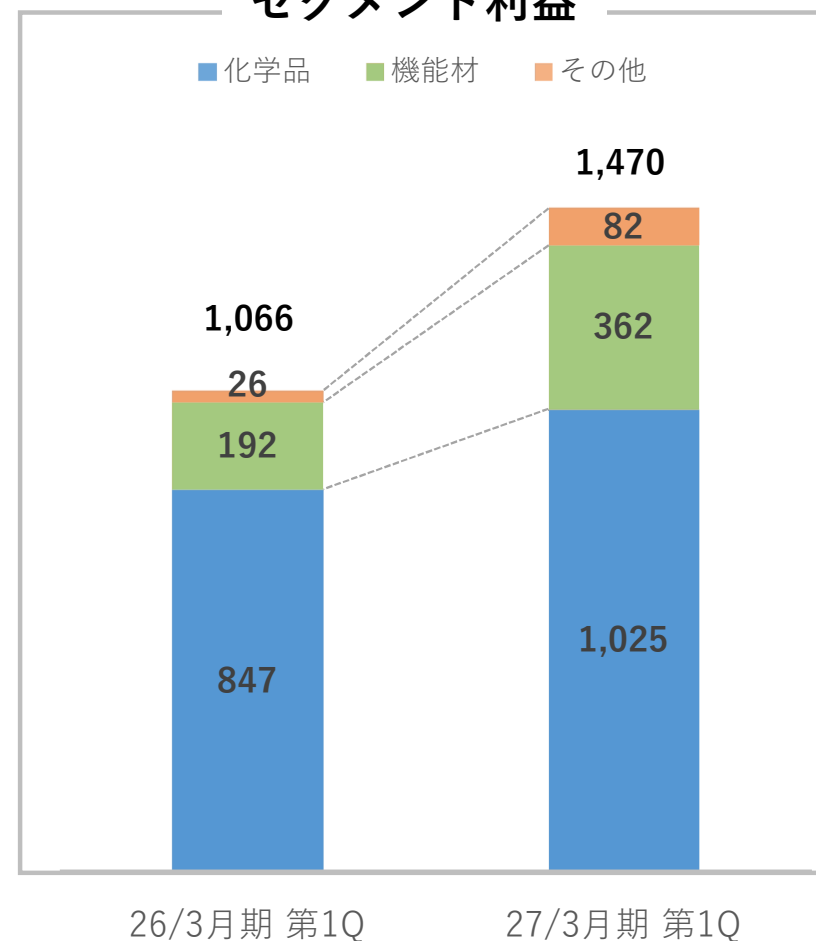
減収・増益

売上高



セグメント利益

(単位：百万円)

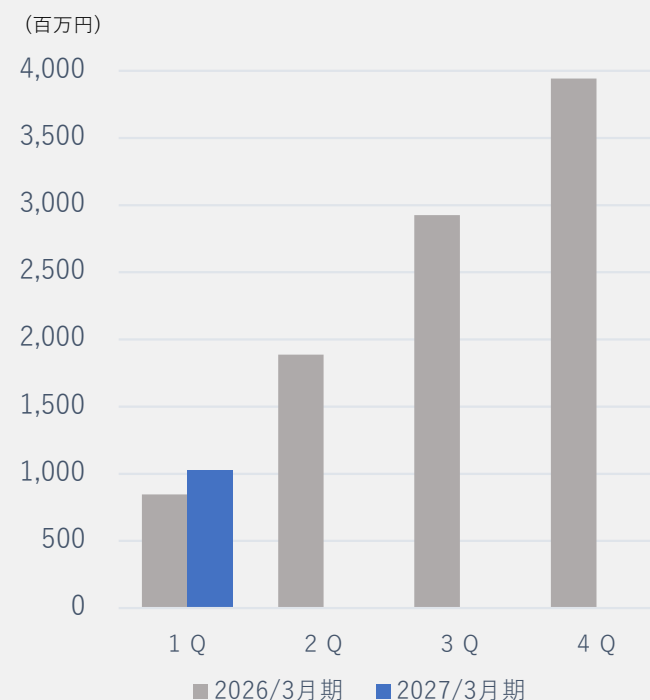


※セグメント利益の合計（1,470）と、営業利益（822）の差額▲647百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(単位：百万円)	2026/3月期 第1四半期	2027/3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	10,627	11,722	+ 1,095	+ 10.3%
セグメント利益	847	1,025	+178	+21.0%
利益率	8.0%	8.7%	-	-

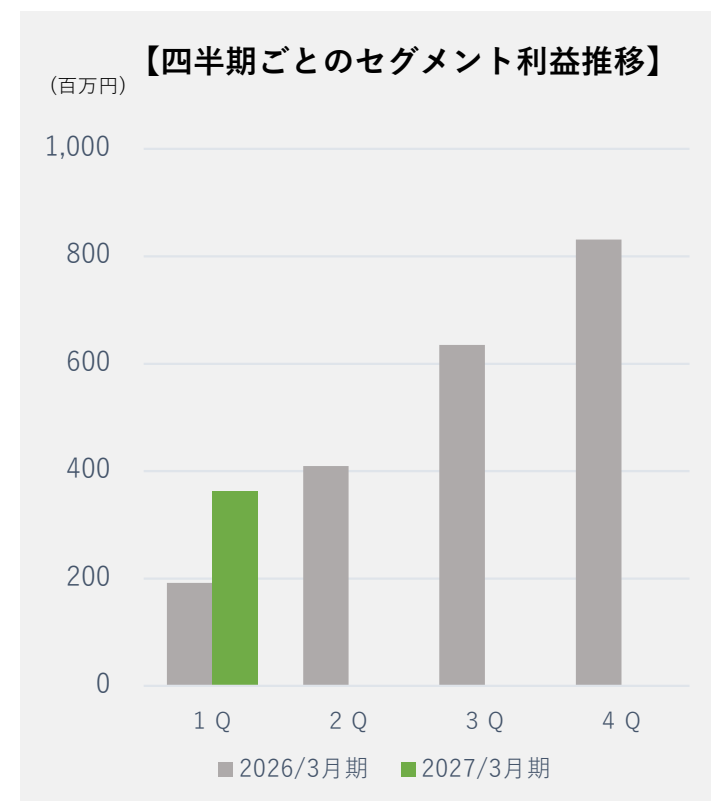
- **ソーダ関連薬品**では、塩酸はエレクトロニクス業界向けが好調で取引増加。一方、か性ソーダは販売数量の減少により取引減少。
- **その他の無機薬品**では、アルミニウム化合物が水処理用途で出荷増加により、活性炭が排ガス・排水処理用途での需要発生により、取引増加。
- **有機薬品**では、界面活性剤がスポット案件受注により、高分子凝集剤が新規案件の受注により、取引増加。

【四半期ごとのセグメント利益推移】



(単位：百万円)	2026/3月期 第1四半期	2027/3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	3,513	5,013	+ 1,500	+42.7%
セグメント利益	192	362	+170	+87.9%
利益率	5.5%	7.2%	-	-

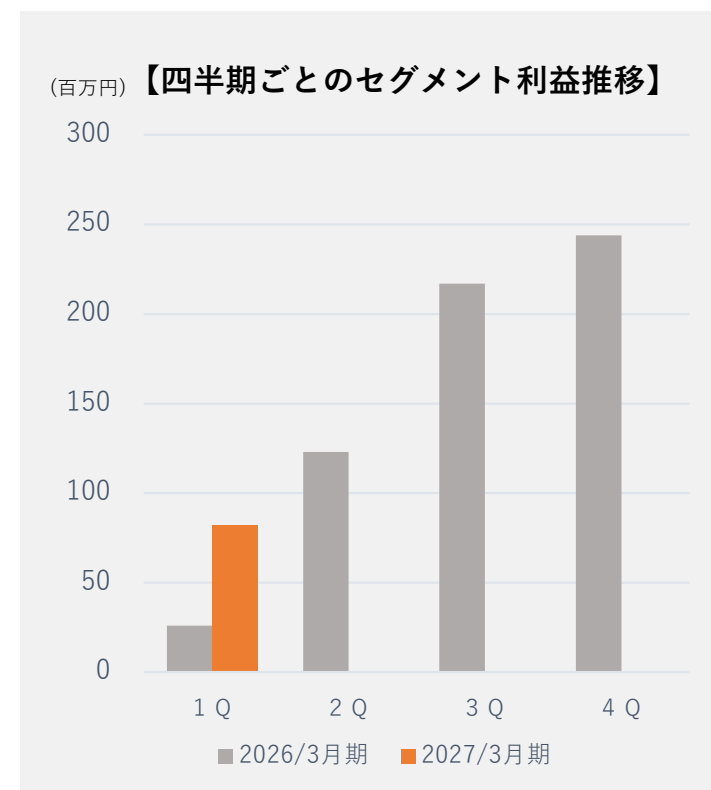
- **包装関連商品**では、包装関連機器が海外向け案件の検収完了により取引増加。複合フィルムは食品包装向けに受注好調で取引増加。
- **合成樹脂関連商品**では、ポリプロピレン樹脂が雑貨品用途で特需発生により、ポリエチレン樹脂が食品容器向けのシェア拡大等により、取引増加。
- **設備・工事・産業材料**では、機械器具設置工事および排ガス処理装置が、案件受注により取引増加。



セグメント状況：その他事業

(単位：百万円)	2026/3月期 第1四半期	2027/3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	1,880	1,728	▲152	▲8.1%
セグメント利益	26	82	+56	+213.4%
利益率	1.4%	4.7%	-	-

- 国内連結子会社の取引増加、および海外連結子会社の販売好調を背景として増益となった。



連結貸借対照表

(単位：百万円)	2026/3月期 期末	2027/3月期 第1四半期	増減額
流動資産	52,296	50,675	▲1,621
現金及び預金	8,116	7,286	▲830
受取手形、売掛金及び契約資産	41,810	41,335	▲475
商品及び製品	1,429	1,585	+156
その他	940	467	▲473
固定資産	25,529	29,062	+3,533
有形固定資産	6,711	6,679	▲32
無形固定資産	327	308	▲19
投資その他の資産	18,490	22,073	※① +3,583
資産合計	77,826	79,737	+1,911
流動負債	38,801	36,810	▲1,991
支払手形及び買掛金	33,191	33,065	▲126
短期借入金	2,661	1,668	▲993
その他	2,947	2,074	▲873
固定負債	5,249	6,453	+1,204
負債合計	44,051	43,263	▲788
株主資本合計	24,242	24,528	+286
その他の包括利益累計額	9,532	11,945	※② +2,413
純資産合計	33,774	36,473	+2,699
負債純資産合計	77,826	79,737	+1,911

【変動要因】

資産の部は+1,911

■ 投資その他の資産 (※①)

⇒ 保有有価証券の時価評価額上昇により増加

純資産の部は+2,699

■ その他の包括利益累計額 (※②)

⇒ その他有価証券評価差額金の増加

2027年3月期 業績予想

- 業績予想は、中東情勢の不透明感が続くこと等を踏まえ、5月時点から変更なし。
- 包装関連機器の受注等が見込まれ、前期比での増収増益を予想。
- 既存投資設備を活用した収益力の強化など、中期経営計画の最終年度として、目標達成に向けた取組みを引き続き推進する。

(単位：百万円)	第1四半期		第2四半期（累計）		通 期	
	実 績	前年同期比	予 想 (前年同期比)	1Q進捗率	予 想 (前年同期比)	1Q進捗率
売上高	18,464	+ 15.2%	35,000 (+ 6.3%)	52.8%	70,100 (+5.1%)	26.3%
営業利益	822	+ 92.8%	1,300 (+9.5%)	63.2%	2,610 (+5.2%)	31.5%
経常利益	1,069	+ 75.1%	1,550 (+8.8%)	69.0%	3,110 (+6.0%)	34.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	793	+ 118.8%	1,220 (+1.2%)	65.0%	2,450 (+3.7%)	32.4%

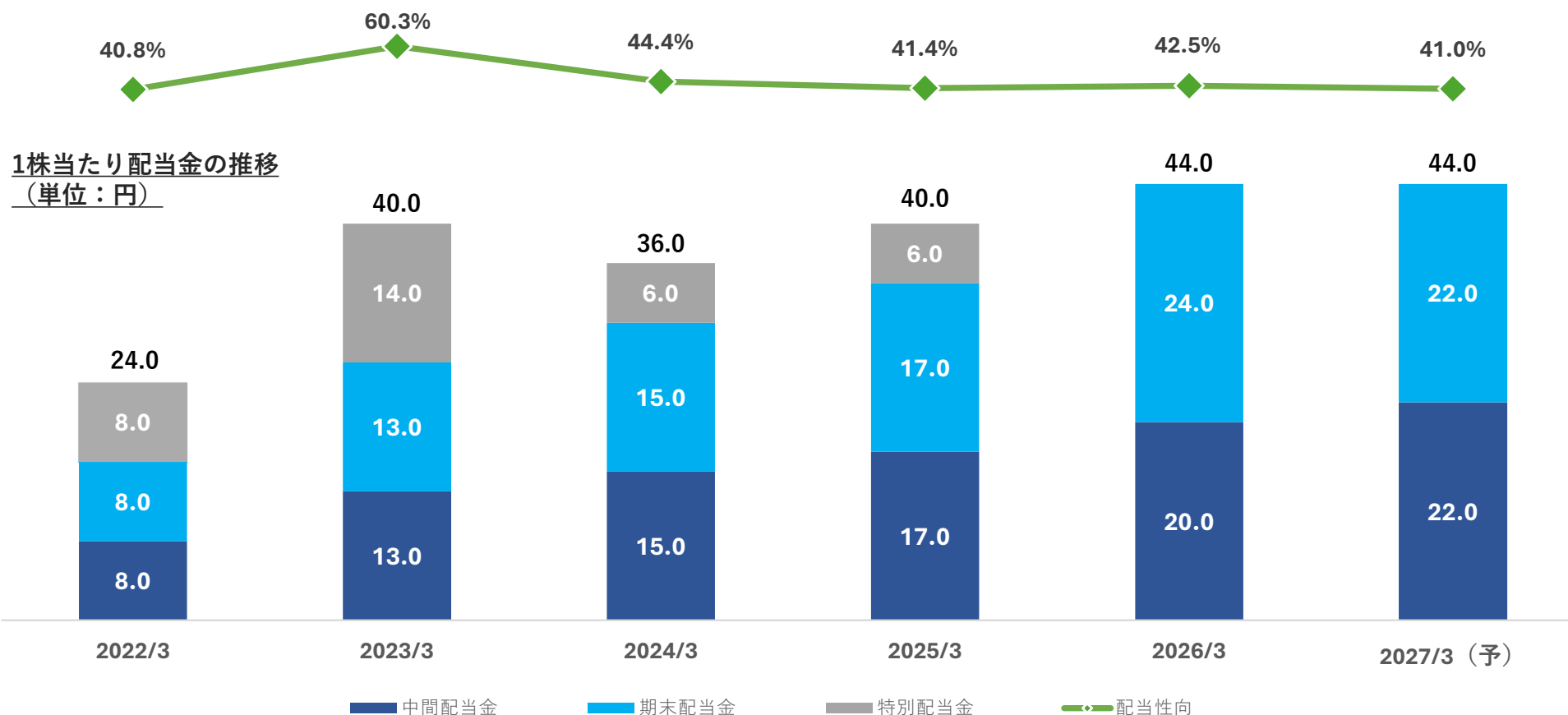
※括弧内の値は前年同期比

【株主還元方針】

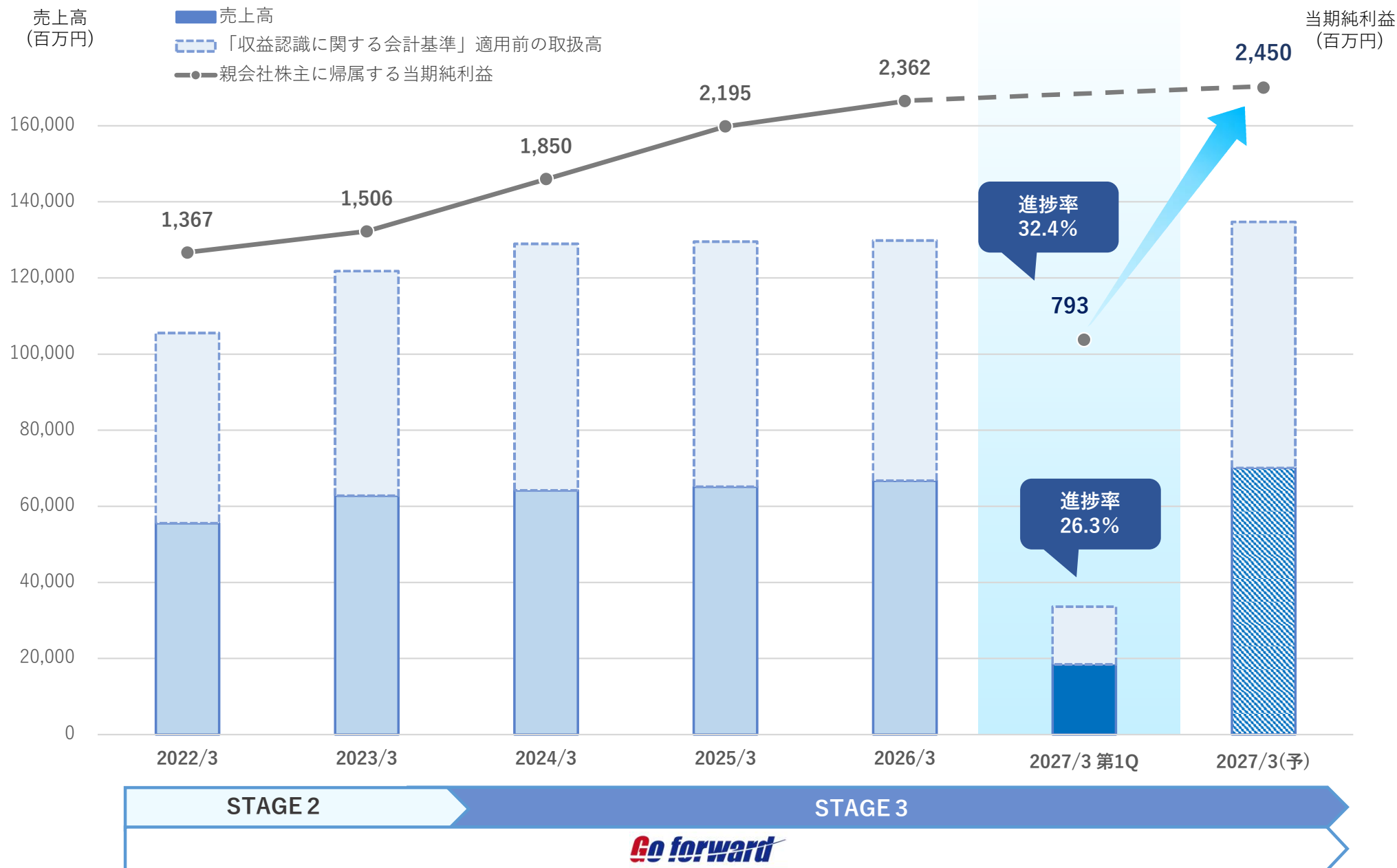
中期経営計画「Go forward STAGE3」の期間中(2024/3～2027/3)において配当性向40%以上の定常化

【2027年3月期 配当予想】

- ・ 普通配当として中間／期末 共に **22円**、年間 **44円**の配当を予想
- ・ 配当予想は5月発表時から変更なし。



業績推移



免責事項

本資料の内、業績見通し等は、現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいたものであり、判断や仮定に内在する不確定性及び今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が目標と大きく異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ先

 **ソーダニッカ株式会社**

経営企画・IR部

✉ sn-ir@sodanikka.co.jp

<https://www.sodanikka.co.jp>